

令和 7 年 5 月 26 日定例記者会見

【市長あいさつ(要旨)】

5 月 14 日に小牧基地を離陸した航空自衛隊の練習機が墜落するという痛ましい事故があり、2 名のパイロットの死亡が確認された。まずは亡くなられたパイロットに対し改めて哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

本市においては、過去に自衛隊の戦闘機が市内に墜落して市民が巻き込まれた事案もあり、今回の事故により市民の不安も増しているところである。自衛隊と防衛省に対しては、市民の不安を払拭するため、事故原因の調査に努めるとともに情報提供をいただき、今後同様の事態が発生することのないよう安全対策の徹底を強く要請してまいりたい。

5 月 18 日、市民会館において市制 70 周年記念式典を挙行させていただいた。当日はご来賓の皆様や多くの市民の皆様にご来場いただき、盛大に 70 周年を祝うことができたことを大変うれしく思っている。また、姉妹都市・友好都市からもお客様をお迎えし、友好交流を深める機会にもなった。特に、これまで小牧の風景などの振り返りや昔の「広報こまき」紙面の展示など、大変興味深くご覧いただいた。

また、本市出身のタレントの井戸田潤さんや、小牧山城の名誉顧問にご就任いただいた春風亭昇太さんなどにもお越しいただき、大変盛り上がった。さらには「市民参加の式典にしたい」という思いから、小中学生にもボランティアの参加を募ったところ、当初の想定以上の応募をいただいた。参加いただいた小中学生の皆さんや親御さんからも「非常にいい記念になった、いい経験になった」という喜びのお手紙を多くいただき嬉しく思っている。この式典では、新たな環境都市宣言もさせていただいた。この 70 周年の節目を迎えた小牧市が、さらに住みやすいすばらしいまちに一層発展していくよう、私はじめ職員一同、そして多くの皆様方とともに、次の 10 年、20 年、また市制 100 年に向けて努力を重ねてまいりたいとお願いを申し上げたところ。

なお、今後も市制 70 周年を記念してさまざまな事業を予定しているが、特に 7 月 5 日と 6 日には将棋の第 66 期王位戦七番勝負第 1 局を市内で開催する。それに伴い、前夜祭や大盤解説会、将棋まつりなども開催する予定である。王位戦は全国的にも非常に注目される大きなイベントであり、愛知県出身の藤井聡太さんと挑戦者が市内の合掌レストラン「大蔵」にて対戦する。広く情報発信をして盛り上げてまいりたい。

王位戦にあたり実施した勝負おやつコンテストには大変多くの応募をいただき、

その中から 8 品を選ばせていただいた。来年の 3 月 31 日まで、市内で一般の方にもお召し上がりがいただけるため、ぜひ楽しんでいただきたい。

本日の記者会見では、令和 7 年小牧市議会第 2 回定例会の提出議案についてご説明させていただく。上程議案数は条例案 3 件、一般議案が 8 件、専決処分承認案が 2 件、補正予算案が 2 件、諮問 4 件の合計 19 件である。議案以外にも、小牧市制 70 周年記念 伊藤園お〜いお茶杯 第 66 期王位戦七番勝負 第 1 局こまき対局の開催について、デジタル市役所の開設について、電力スマートメーターを活用したフレイル予防事業について、史跡小牧山夢・チャレンジ寄附金の募集についても発表する。

5 月 31 日に「こまき山イーストパーク」のオープニング式典を行う。6 月 1 日に供用開始ではあるが、ぜひ PR していただきたい。

【説明要旨】

■令和 7 年小牧市議会第 2 回定例会提出議案について

[条例案]

小牧市市税条例の一部を改正する条例の制定について

- 公示送達

公示送達は、公示事項を一定の方法により不特定多数の者が閲覧することができる状態に置く措置をとるとともに、公示事項が記載された書面を市の掲示場に掲示し、又は公示事項を市の事務所に設置した電子計算機の映像面に表示したものの閲覧をすることができる状態に置く措置をとることによってすることとするもの。

- 個人市民税

特定親族特別控除の創設に伴い、所得控除及び個人市民税の申告に関する規定の整備、および寄附金税額控除に関する規定の整備を行うもの。

- 市たばこ税

加熱式たばこの課税標準について、加熱式たばこの区分に応じ、それぞれに定める方法により換算した紙巻たばこの本数とし、令和 8 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日までの間における課税標準の経過措置を定めるもの。

小牧市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について

印鑑登録原票の登録事項及び印鑑登録証明書の記載事項から男女の別を削るもの。

小牧市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び小牧市特

定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

家庭的保育事業者等及び特定地域型保育事業者による保育内容支援の実施又は代替保育の提供に係る連携施設の確保が著しく困難であると認める場合で、一定の要件を満たすと認めるときは、当該連携施設を確保しないことができることとし、連携施設の確保をしないことができる期間を小牧市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び小牧市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の施行の日から 15 年を経過する日までの間とするもの。

[一般議案]

指揮車の取得について

指揮車 1 台を取得しようとするもので、
取得金額は 2,387 万円、
契約の相手方は平和機械株式会社で、
契約の方法は 7 者による指名競争入札である。

消防ポンプ自動車の取得について

消防ポンプ自動車 1 台を取得しようとするもので、
取得金額は 2,307 万 8 千円
契約の相手方は株式会社モリタ名古屋支店で、
契約の方法は 7 者による指名競争入札である。

自動フライヤーの取得について

自動フライヤー 2 台を取得しようとするもので、
取得金額は 2,684 万円
契約の相手方は株式会社中西製作所名古屋支店で、
契約の方法は 7 者による指名競争入札である。

真空冷却機の取得について

真空冷却機 1 台を取得しようとするもので、
取得金額は 2,783 万円
契約の相手方は株式会社中西製作所名古屋支店で、

契約の方法は7者による指名競争入札である。

高機能消防指令設備・デジタル消防救急無線設備改修委託契約の締結について

委託契約金額を8億2,500万円とし、
委託契約の相手方を日本電気株式会社 東海支社とするもので、
契約の方法は随意契約である。

高速自動車国道中央自動車道西宮線と交差する小牧市管理の高速道路跨道橋(大山橋)に係る撤去工事に関する実施協定の締結について

協定金額を、2億2,685万8,500円とし、
協定の相手方を中日本高速道路株式会社とするもので、
協定の方法は随意である。

事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について

令和7年3月に市道において発生した事故に係る損害賠償の額を、
66万8,610円と決定するもの。

小牧市道路線の認定について

安田2号線を認定するもの。

[専決処分承認案]

小牧市市税条例の一部を改正する条例の制定に係るもの

- 固定資産税

長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の減額措置について、区分所有者から減額措置に係る申告書の提出がない場合でも、管理組合の管理者等から提出された書類により当該マンションが当該減額措置の要件に該当すると認められるときは、当該減額措置を適用することができることとしたもの。

- 軽自動車税

二輪の原動機付自転車のうち総排気量が0.125リットル以下かつ最高出力が4.0キロワット以下のものに係る軽自動車税の種別割の税率を2,000円としたもの。

小牧市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定に係るもの

基礎課税額に係る課税限度額を 66 万円に引き上げ、

後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を 26 万円に引き上げ、

国民健康保険税の被保険者均等割額及び世帯別平等割額の減額の対象となる所得の基準について、これらの額の 5 割を減額する基準については、被保険者等 1 人あたりに加算する金額を 30 万 5 千円とし、これらの額の 2 割を減額する基準については、被保険者等 1 人あたりに加算する金額を 56 万円としたもの。

[補正予算案]

《概要》

- 一般会計

補正前の額に 4 億 1,652 万 2 千円を追加し、707 億 7,252 万 2 千円とするもの。

- 特別会計

国民健康保険事業特別会計で補正前の額に 92 万 4 千円を追加し、124 億 7,591 万 2 千円とするもの。

《令和 7 年度小牧市一般会計補正予算(第 1 号)》

- 歳出

地方公共団体情報システム機構負担金は、地方公共団体情報システム機構が管理する情報提供ネットワーク機器の更新費用のうち国庫負担分について、市負担分と合わせて支払うことが判明したため計上するもの。

災害対策設備整備事業は、災害時におけるボランティア活動拠点を市民会館・公民館に設置するため、活動に必要な資機材を収納する災害ボランティア用倉庫を整備するための経費。

ラピオ設備修繕負担金は、ラピオビルの大規模修繕及び老朽化した電気設備の更新を実施するため、持分割合に応じた修繕負担金をそれぞれ計上するもの。

過誤納還付金は、一部企業が多額の還付申告を行うことが確認できたため、必要な経費を計上するもの。

福祉総合システム修正委託料は、令和 7 年 10 月から「就労選択支援」制度が創設されることに伴い、システム改修を行うもの。

障害者施設整備費補助金は、障害者支援施設の屋上防水工事等に対して、経費の一部を補助するもの。

児童クラブ運営委託料は、民間委託している大城児童クラブにおいて、4月から要配慮児童が加入したことにより支援員を1名増員するための増額と、令和7年度の開所日数等の調整に伴う減額による差引増額分を計上するもの。

保育園等看護職員派遣委託料は、保育園児の保健衛生管理、体調不良時の対応等に必要な看護職員を配置するため、委託料を計上するもの。

待機児童解消事業は、昨今の建築資材や人件費の高騰に伴う建設コストの増大を踏まえて、国の交付金が増額の内示を受けたため、民間の小規模保育事業所3箇所、保育園1箇所の整備費への補助金を増額するもの。

生活保護システム修正委託料は、令和7年10月から生活保護制度が改正されることに伴うシステム改修。

健康いきいきポイントシステム修正委託料は、ウォーキングアプリ「alko」のポイント付与対象期間を拡充するために必要な委託料を計上するもの。

自動車借上料と自動車購入事業は、交付金の補助対象経費に変更があり、車両の調達について、購入からリースに変更するもの。

図書館運営一般事業と図書館用備品購入費は、市民センター図書室において、ICT等を活用し、業務の省力化を図ることを目的とした改修を実施するにあたり、必要な経費を計上するもの。

- 繰越明許費補正

橋りょう維持補修事業は、令和6年度から進めてきた中央自動車道にかかる大山橋の撤去について、今議会に中日本高速道路株式会社との実施協定締結議案を提出するが、完了時期が令和8年5月頃と見込まれるため繰り越すもの。

- 債務負担行為補正

大城児童クラブ運営委託事業は、4月から要配慮児童が加入したことにより支援員を1名増員するための委託料の増額について、現契約期間が令和8年度までであるため、債務負担行為を設定するもの。

(仮称)歴史民俗資料展示施設展示制作委託事業は、ラピオ4階に整備する(仮称)歴史民俗資料展示施設の展示物の作成を委託するにあたり、工期が翌年度にまたがるため設定するもの。

図書館業務委託事業は、中央図書館、えほん図書館、市民センター図書室において、窓口業務や図書館資料の登録業務等の、令和8年度以降の委託をするにあたり、契約が複数年にわたるため債務負担行為を設定するもの。なお、業務委託料の削減のため運用を見直す。

- 地方債補正

都市整備事業及び多世代交流プラザ管理事業は、歳出で説明したラピオビルの大規模修繕を実施するためのラピオ設備修繕負担金の計上に伴い新たに増額するもの。

認定こども園建設事業債は、(仮称)第一こども園施設整備にかかる就学前教育・保育施設整備交付金の内示額が当初見込み額を上回ったことに伴う、財源振替によるもの。

《令和 7 年度小牧市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 1 号)》

歳出の国民健康保険システム修正委託料は、高額療養費制度の所得区分の基準額の見直しに対応するための経費を計上するもの。

[諮問]

いずれも「人権擁護委員候補者の推薦について」である。

諮問第 1 号は、委員 稲垣 ヒロ子氏の任期満了に伴い、後任候補者に同氏を推薦しようとするもの。

諮問第 2 号は、委員 青山 恵史氏の任期満了に伴い、後任候補者に同氏を推薦しようとするもの。

諮問第 3 号は、委員 長谷川 恵子氏の任期満了に伴い、後任候補者に同氏を推薦しようとするもの。

諮問第 4 号は、委員 服部 智謙氏の任期満了に伴い、後任候補者に同氏を推薦しようとするもの。

■小牧市制 70 周年記念 伊藤園お〜いお茶杯 第 66 期王位戦七番勝負第 1 局

こまき対局の開催について

これまで誘致を進めてきた、第 66 期王位戦七番勝負第 1 局の小牧市開催が決定した。対局は、7 月 5 日土曜日と 6 日日曜日の午前 9 時から合掌レストラン大蔵で開催される。前夜祭は 4 日金曜日午後 6 時から、大盤解説会は 6 日日曜日午後 2 時から、ともに市民会館ホールで開催される。

また、王位戦開催に合わせ、ポスター作成など PR を図っていくとともに、様々な連携事業を実施する。子どもたちへの啓発交流事業として、前夜祭、封じ手開封立会い、大盤解説会に子どもたちを招待する。

対局中に両棋士に提供される勝負おやつについては、先日候補 8 品を決定したと

ころであり、この候補に選ばれた 8 品をめぐる「こまき勝負おやつデジタルスタンプラリー」を 6 月 30 日月曜日まで開催する。

6 月 29 日日曜日には、小牧将棋まつりを市公民館で開催する。小牧市長杯として開催する「小中学生 小牧陣中将棋大会」の優勝者 6 名には、王位戦前夜祭の花束贈呈者として登壇していただく。小中学生の将棋大会のほかにも、プロ棋士による指導、女流棋士による将棋初級講座やトークなど、盛りだくさんの内容となっている。王位戦は全国的にも注目度が高く、各種メディアで大きく取り上げられるため、市制 70 周年を存分に盛り上げるとともに本市の魅力を最大限発信してまいりたい。

■デジタル市役所の開設について

デジタル市役所とは、小牧市公式 LINE に開設した小牧市における各種行政手続のオンライン申請の入口となる。小牧市公式 LINE のメインメニューを入口として分類したカテゴリーをトーク画面上で選択していくだけで、希望する手続きにたどり着くことができるというもの。

実際に画面を使って説明させていただく。デジタル市役所は公式 LINE の画面下部メインメニューにある。デジタル市役所を選択するとトーク画面が展開し、手続きに係るカテゴリー分類が表示される。ここで「こども」を選択するとさらに詳細なカテゴリー分類が表示され、「こども医療」を選択すると「こども医療」の手続きを抽出した一覧画面に移る。この中で「医療受給者証の再交付申請」を選択すると、手続きの概要や申請フォームの URL、対象や担当部署などの関連情報を見ることができる。申請する場合は、フォームの URL を選択するとオンライン申請の入力フォームに移る。

今回公式 LINE 上に開設した理由は、多くのスマホユーザーにとって馴染みのある SNS サービスであるとともに、本市の公式 LINE は 7 万人を超える友だち登録があることから、多くの方に市役所のオンライン申請の利便性を身近に感じていただきたいと考えてのことである。

現在本市では、約 180 種類のオンライン手続きが可能である。むし歯予防教室の参加申込みのほか、来月からは各種検診などの受付もデジタル市役所経由でできるようになるため、多くの市民の皆様にご利用いただけるよう周知し、手続き数の増加などのバージョンアップも随時図ってまいりたい。

■電力スマートメーターを活用したフレイル予防事業について

令和 7 年 6 月より電力スマートメーターと人工知能 AI を活用したフレイル予防事業を始める。具体的には、一人暮らしの高齢者を対象に、各家庭に設置されている電力スマートメーターからの情報を AI が判断し、フレイル予防が必要と検知された場合に市へ情報が提供され、市の保健師が電話や訪問によりフレイル予防対策のための助言や取組を促すという仕組みである。

いつまでも住み慣れた自宅でいきいきと健康に過ごしていただくために、利用いただくことを目的としている。対象者は、市内に住民登録のある 65 歳以上の一人暮らし高齢者で、既に介護保険の要支援・要介護認定者や介護サービスの事業対象者、太陽光発電を設置している方などは対象外となる。

なおこの事業は、中部電力株式会社が開発した e フレイルナビを活用するもので、利用にあたっては事前に登録申請が必要となる。事業の対象になる方には 6 月に案内を送付し、利用登録の受付を健康生きがい推進課にて行う。

登録などの利用料は無料で、定員は 500 名を予定している。一人暮らしの高齢者のハイリスクアプローチを効率的に実施するための取組でもあるため、多くの方に参加いただきたい。

■小牧市制 70 周年記念事業「史跡小牧山 夢・チャレンジ寄附金」の募集について

現在小牧市では、史跡小牧山山頂の石垣等の復元整備を行っているが、開始から 5 年目となる今年度の整備をもって、山頂近くの周囲を取り巻く延長約 450 メートルの石垣が完成する。そこで、市制 70 周年記念事業として、この石垣復元整備の完成に向けて寄附金を募集することとした。

寄附金は、小牧山山頂の石垣復元整備などの史跡小牧山主郭地区整備事業に活用する。募集期間は本年 12 月末日までで、寄附の特典として寄附者名を記載した銘板を小牧山歴史館内に設置する。

特典の対象となる寄附金額は、個人は 3 万円以上、市内本社企業は 10 万円以上、市外本社企業は 100 万円以上で、寄附金額に応じて掲載枠の大きさが 2 種類あり、2 センチ×8 センチと 4 センチ×16 センチである。

今回の寄付については、企業版ふるさと納税制度や個人のふるさと納税制度を利用することができる。寄附の申込みは、小牧山課窓口のほか、インターネットのふるさと納税サイトからも可能である。市内外を問わず多くの個人・企業の皆様からの応援をお待ちしている。